

# 一般質問

## 質問者

山之内	肇	(公明クラブ)
森山	享大	(創志会)
周藤	雅彦	(フォーラム桐生)
新井	達夫	(桐両クラブ)
人見	武男	(創志会)
園田	恵三	(桐新会)
西牧	秀乗	(無会派)
北川	久人	(創志会)
伏木	康雄	(無会派)
福島	賢一	(桐新会)
小滝	芳江	(フォーラム桐生)
岡部	純朗	(桐両クラブ)
井田	泰彦	(無会派)
飯島	英規	(無会派)

6月19日(木)・20日(金)の2日間にわたり、14人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の後のカッコ内は所属党派名(無会派は、会派に属さない議員)

### 発達障がい児(者)への支援

山之内 肇(公明クラブ)

**質問** 発達障がい児(者)への相談支援体制の強化に(市役所内託児コーナー)



対する桐生市の認識と取り組みは。

**答弁** 発達障がい児への対応は、早期の発見と療育が大切であり、横断的な取り組みが必要不可欠であるとの認識を持つている。現在、担当する各課職員により研究会を立ち上げ、横断的体制作りや対応強化に向け研究を深めている。

**質問** 発達障がい児(者)の支援拠点の開設を強く望むが、桐生市の見解は。

**答弁** センターの開設については、今後、関係各課と研究したい。

### みどり市との合併

森山 享大(創志会)

**質問** 合併のメリットは。

**答弁** 行財政運営の効率化や、中核市を目指すこともできる。特に、飛び地や複雑な境界線が一体的な街づくりを阻害しているため、その部分でも大変メリットがある。

**質問** 合併のメリットをどのようにみどり市民へ情報発信していくのか。

**答弁** 桐生市を正しく知ってもらうことが一番。互いの施策を市民が理解しあ



(桐生市役所)

えるように努めたい。

また、任意合併協議会は、公開することにより市民の理解が深まると考えるので、情報公開しながら進めたい。

### ごみのポイ捨て問題

周藤 雅彦(フォーラム桐生)

**質問** 他市ではごみのポイ捨て禁止のための条例が制定されているが、近隣都市の現状はどうか。

**答弁** 群馬県内では八市が条例を制定している。

**質問** ペナルティーを科すことについてはいろいろな意見があると思うが、桐生市を少しでもきれいにしよよい町にしていく観点から、ポイ捨て条例の制定についてどのように考えているか。

**答弁** 県内八市がすでに条例化をしていることから桐生市としても早急に考えていかなければならないと思っている。

(ごみ捨て禁止の立て看板)



### デマンドタクシー問題

新井 達夫(桐両クラブ)

**質問** 旧桐生地区でおりひめバスを利用できない方に対し、新里、黒保根地区と同様にデマンドタクシーを運行できないか。

**答弁** 制度上の点では「桐生市地域公共交通会議」に諮り承認を受ける必要がある。また、デマンド交通の導入については、路線バスの輸送量の関係や民間タクシー事業者との競合の問題もあることから、当面は路線バスの継続を基本とする。



しかし、高齢化の進行による交通弱者への対応も必要であり、今後地域の実情に適した利便性の高い公共交通のあり方を検討する。(黒保根町デマンドタクシー)

## 空き家対策について

人見 武男(創志会)

**質問** 空き家等に関する相談は内容によって担当課が異なることから、市民から見ると相談窓口や連絡先がわからず混乱してしまう。市民の安全、安心面からも窓口の一元化による総合窓口設置の考えはあるか。

**答弁** 現在は、所管する部署がそれぞれ対応しているが、今後、空き家に関する条例の制定や国の「空き家対策推進特別措置法案」の動向を注視する中で、空

(空き家イメージ)



き家対策を全庁的な問題として捉え、関係部署と連携を図りながら総合窓口の設置について研究、検討したいと考えている。

## 梅田清流広場について

北川 久人(創志会)

**質問** (仮称)梅田浄水場建設に伴う梅田清流広場の

(梅田清流広場)



利用期限及び代替地については。

**答弁** 平成二十七年十二月末まで、利用が可能と考えている。また、台緑地を梅田清流広場の代替地として位置づける考えはない。

**質問** 梅田清流広場で行われていたイベントの今後の対応については。

**答弁** 同等の代替地を新たに確保することは難しいため、青少年野外活動センターのような既存施設や今後整備が見込まれる施設等の活用を含め、関係部署と検討・協議していきたい。

## 林野火災の消火活動経費

園田 恵三(桐新会)

**質問** 菱町地内で発生した林野火災について、桐生(現場へ向かうヘリコプター)



市の消火活動経費及びヘリコプターの燃料費はいくらであったか。

**答弁** 桐生市における消火活動経費は約四百六十三万円であり、その内訳は、人件費、燃料費、食糧費、通信費である。

ヘリコプターの燃料費については、群馬県の積算によると、総額は約五千万円であり、その内訳は、群馬県警察及び群馬県防災航空隊の合計額が約三百五十万円、自衛隊及び六県のヘリコプターの合計額が約四千六百五十万円となっている。

## 中心商店街振興への提案

伏木 康雄(無会派)

**質問** 中心商店街振興のための施策として、固定資産税の軽減は可能かどうか。

**答弁** 地方税法において、公益上その他の事由により必要がある場合は、条例を制定することにより課税免除及び不均一課税をすることができると規定されている。しかし、一定の地域に固定資産税を軽減することは、租税の基本原則である公平の原則とは矛盾する取扱いになるため、一般的



(中心商店街とキノビー)

な負担の公平性と特定の政策目的による効果を十分に比較検討し、その適用については、慎重な対応が求められるものと考えている。

## 公金の違反運用

西牧 秀乗(無会派)

**質問** 公民館の公金の違反運用について。

**答弁** 複写機及び印刷機の使用代金について、調査により十一公民館で不適切な会計処理が見受けられた。いつ頃からこのような取り扱いがなされていたかなど、不明な部分については、引き続き調査を継続している。なお、現在は新たに「桐生市公民館複写機及び印刷機利用要綱」を定め、対応しているところである。



(桐生市役所)

関係職員の処罰や教育委員会の管理責任の対応については、すべての調査が完了した時点で関係部署と協議していきたい。

## みどり市民への情報提供

福島 賢一(桐新会)

**質問** 合併に関する過去のアンケートでみどり市の住民意見としては、桐生市の財政状況や公共料金負担増等の理由で合併に反対する意見が半数近くあると報告されたが現在当市の財政状況は行財政改革等の結果、好転しており都市インフラ整備もほぼ完了状況にある。そういった状況をみどり市民へどう説明するのか。

**答弁** 当市の現状をいかに理解してもらうかが重要

になる。今後、任意合併協議会が設立されればその中の協議をオープンにしながら両市を理解し合えるような情報発信をしていきたい。

(桐生市役所)



## 住民票等の「マイナンバー」交付

小滝 芳江（フオラム桐生）

**質問** 全国の普及状況は。 **答弁** 平成二十六年三月末で全国一七二五市町村のうち七六市町村で導入し、導入率は四・四％である。

**質問** 導入への課題は。 **答弁** 初期費用や維持管理費等が必要となり、他市の例では年間五千万円以上かかっている。また、今後は利便性の高い社会保障・税番号制度が開始され、平成二十八年一月からは個人番号カードの交付が予定さ

（社会保障・税番号制度）



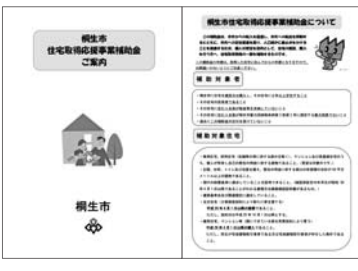
る。現時点での導入より番号制度導入後のほうが導入効果は大きいと考えられるのでできるだけ実現に向け研究していきたい。

## 年収三百万円で持ち家

飯島 英規（無念派）

**質問** 日本一の住宅取得応援事業のサブ施策として市内に存在する中古住宅情

（桐生市住宅取得応援事業）



報を徹底的に整備し、一年収三百万円で持ち家が持てるまち桐生」という考え方を打ち出すことはどうか。

**答弁** 人口減少が進行していく中で、空き家は確実に増えていくことが予想され、その解決策として非常にセンセーショナルな訴えを感じる。住宅取得応援事業を通して、中古住宅などの再取得のサイクルが活性化していくのではないかと考えているが、行政として市民が安心して暮らせる施策について研究していきたい。

（社会保険・税番号制度）

## 林野火災における保険加入状況

岡部 純朗（桐クララ）

**質問** 今回の焼失箇所の保険加入等の状況は。

（焼失した市有林）



**答弁** 市有林で加入している保険は森林国営保険でスギ・ヒノキの樹種に対し付保率三十％で加入しており、保険金額は概算で一億一千六百万円と算出した。

**質問** 今回の林野火災で市民の貴重な財産が消えたことになるが今後付保率を上げる予定はあるか。

**答弁** 仮に百％の付保率と考えると相当な財政支出が必要になるため実現は厳しい状況であるが、今後の火災防止等に対する啓蒙活動とともに付保率についても研究していきたい。

## 小・中学生の荷物

井田 泰彦（無念派）

**質問** 登下校時の荷物が多く、カバンが重くて大変と聞く。自転車通学の生徒もおり、宿題等を持ち帰る

（かばんの中は…）



ものは別にしても、安全面からも教科書等を学校に置いていけるようにしても良いのでは。

**答弁** 小学生は算数セットなどの道具類は教室に置き、教科書やノートは毎日持ち帰ることを原則としている。中学生は、一日の授業時間数や教科数が増え、部活動も始まるため、「学校に置いて良い勉強道具の一覧表」を示し、指導しているが、児童・生徒の安全面を最優先に考え、配慮するよう校長会を通して働きかけていきたい。

## お知らせ

### 議員の暑中見舞状・寄附などは法律で禁止されています。

- 公職選挙法により、議員は次のことを禁止されています。市民の皆さんのご理解をお願いします。
- ◎暑中見舞状などの挨拶状を出すこと。
  - ◎寄附をすること。
  - ◎本人が出席しない慶弔に祝儀や香典を出すこと。

◆次回定例会の開催予定は…

## 8月27日(水)です。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部（要旨）を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

平成26年第2回定例会の会議録は、9月上旬からご覧になれます。なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

## 各種委員の選出

議会選出の各種委員については次のとおりとなりました。

※選出依頼に基づき選出  
◇桐生市農業委員会選任委員

- 森 山 享 大
- 佐 藤 光 好

## 人事案件

市議会は、次の人事案件一件に同意しました。

公平委員会委員

川 村 隆 氏  
（再任）